

## 【養育目標】

### 自律・自立

～自分の行動への理解と自覚を持つ。互いに認め合い、共に生活を創りあげていく。～

## 【生活目標】 高校生

- ・自分の生活リズムを整え、自立を目指して、生活力を高める
- ・お互いの存在を認め合い、相手の気持ちや考えも受け止め協力しあう
- ・自分の得意・不得意を知り向き合い、具体的に将来の道筋をたてる
- ・自分の行動に責任を持ち、社会性を身につける
- ・自分たちで決めたルールを守ろうとする

## 【生活目標】 中学生

- ・生活に必要なことを習慣化できるようにする
- ・自分のことを知る
- ・基礎学力をつけて、進路選択肢を増やしていく
- ・相手の立場や状態を思いやった言動をとる
- ・自分たちで決めたルールを守ろうとする

## 1、生活について

### (1) 基本的な生活習慣

- 必要な生活習慣を身につけ、自らが行動していけるように支援する
- ・生活に必要な力とは何かを考え、細かいステップで少しずつ身につけていく
- ・身だしなみを整える（髪型・場に適した服装、装飾品など）
- ・日課の必要性を理解し、自ら生活リズムを組み立てていける力をつける

### (2) 社会規範

- 社会に必要な常識・責任感を身につけられるように支援する
- ・決められたことを守ろうとする
- ・礼儀作法、社会のルールなど経験を通して身につける
- ・自分の言動に責任を持つ
- ・人と人の関係を大切にする（相談や話し合い・地域の人々との交流）
- ・自分の価値基準だけで判断するのではなく、周りにも認められる行動をする
- ・棟で認められた携帯電話のルールを守り、正しく使用する

### (3) 自己理解

- 自分の意思、意欲、向上心を高め、夢や目標をしっかりと持てるように支援する
- ・自分の言動を振り返ることで、自分への理解につなげる
- ・自分の生い立ちを整理し、自分としてどう生きていくかを考え、自己決定する
- ・自分の得意・不得意を知り向き合い、将来について考える
- ・具体的な目標を見つけ、その達成に向けて努力する

### (4) 生活づくり

- 心づかいや気づきを大切に、お互いが安心して心地よい生活を営めるよう支援する
- ・自他の境界線やパーソナルスペースを理解し、適切な距離感をはかれるようにする
- ・住環境を清潔に保ち、自分にも他児にも心地よい生活環境を整える
- ・適切な言葉づかいを考え、使用する
- ・思いやりや感謝の気持ちを持って生活をする
- ・余暇活動などを利用して趣味や特技を高めていく
- ・中高校生会を実施し、他の意見も聞くことで生活の質の向上を目指す

## (5) 食育

- 生きていく上で基礎となる食の力を身につけられるよう支援する
- ・食事のマナーを身に付ける（食べ方、味付け、偏食など）
- ・食に対する感謝の気持ちを持ち、あたたかい雰囲気の中で食事をする
- ・季節に合った野菜を作って調理したり、献立を考え一から作ったりなどして、食に対する興味・関心を持つ（自らの食を選択する判断力を持つ）
- ・調理時の衛生面の管理を徹底するため、必要性や理由を伝え、検便への協力も意識する

## (6) 行事

- 日常の出来事の中で文化の継承や興味関心を伸ばせるように支援をする
- ・自らが企画立案する機会を持ち積極的に参加する
- ・意味や意図を伝えあうことで理解を深め、様々な形も含めて参加につなげる
- ・他者と目標を共有し、達成する喜びを感じる

## (7) 性について

- ・自分を大切にする。
- ・性についての知識、関心をあいまいにせず、正しい情報を伝え考えられるように支援する
- ・異性に対する理解を深める
- ・異性との距離感やつながり方を意識できるようにする

## 2、保護者・関係機関との協働

- 自立に向けて保護者と子育てについて共通理解しながら一緒に支援をする
- 各子ども家庭センターや学校・医療等関係機関と方針協議を立て、協働を図りながら支援をする
- ・親の存在や現実を受け止める
- ・定期的に連絡を取り合い、お互いの状況を知る
- ・自分とつながる大人や機関の存在を知り、必要に応じて相談や話し合いを行なう

## 3、学校との連携

### (1) 学習

- 学ぶ意欲を高め、勉学に励むよう支援する
- ・基礎学力を高め、自信にもつなげる
- ・学習環境を整える
- ・塾や公文、学習ボランティアの活用をする
- ・自立前であることを自覚し、将来の目標を達成するための努力をする
- ・目標に向けて、設定した学習時間を自分の力で実行する
- ・自分の力を見極め、検定・資格を計画的に取得する

(2) 進路

- 自分の将来について考え、最善の進路を決定できるように支援する
- ・いろいろな人や環境を通して適切に進路選択をする
- ・ボランティア活動、地域活動、学校活動など社会経験や体験を積んだり、実習やオープンキャンパスを利用するなどして視野を広げ、自分の力を見極める
- ・学校やメディア、公共施設などを積極的に利用し進路の情報を調べる
- ・自分の進路に合わせて奨学金制度を利用し、活用する
- ・自分の将来について、信頼できる大人と話し合いを重ねる

(3) 教養

- 社会に参加していく上で役立つ知識を提供し、身に付けられるように支援する
- ・アルバイトなどの実体験を通して、自立に大切な一般常識を学ぶ
- ・メディアやインターネットなどを活用し、時代情勢や風潮を知る
- ・学校配布のタブレットの正しい使い方についても学んでいく

(4) 部活

- 部活動を通して、それぞれの個性を伸ばし、特技を磨けるよう支援する
- ・熟慮して入部を決め、自分で決めた部活は最後までやり遂げる
- ・場面や状況に応じた言葉遣いや態度、配慮など人間関係を学ぶ
- ・健全な心身を養う

4、アフターケア

- 卒園後の子ども・保護者が安定した生活が送れるよう支援する
- ・学園の親機を利用し、卒園した子どもと定期的に連絡を取り合う。また、卒園児たちが集まれる機会を提供する
- ・卒園後も必要に応じて相談に乗り継続的に見守る
- ・学園、職場、関係機関との連携を図り、卒園時後の生活状況を共有しながら社会に適応しているかを把握し見守る

5、日課

時間		中・高 全日制		定時制	自立訓練生
平日	休日				
6:30	8:00	起床※1		起床	起床※1
		掃除		掃除	掃除
7:00	8:30	朝食		朝食	朝食
	9:00	登校	学習		出勤
	10:00		お手伝い ※2	お手伝い※2 就労訓練	
	12:00	昼食		昼食	
17:30		夕食準備		登校	
18:00		夕食			
19:30		学習			
20:30		入浴 (23時まで)			

22:00		自由時間		
23:00		就寝	夕食・入浴	就寝
24:00			就寝	

※1 登校・出勤時間によっては6:30より早く起床する場合があるため、日課の時間も変動する。

※2 休日は環境整備などお手伝いが入る。定時制児童については就労訓練などが日中活動に追加される。